

様式第1号（第3条関係）

(表)

奨学金貸付申請書

ふりがな

しょうがく はな

性

男

氏名

奨学 はな

別

女

生年月日

昭和・平成

20

年

10

月

1

日生（満18歳）

〒867-0011

水俣市陣内1丁目1番1号

TEL（63-1111）

希望

貸付金額

20,000

円

事項

貸付期間

R9年4月

至

R13年3月

通学する学校

学校名

〇〇大学〇〇学部〇〇学科

入学(予定)

R9年4月

卒業予定

R13年3月

所在地

〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3

年間授業料

96

万円

国公立・私立の別

国公立・私立

通学方法

自宅通学・自宅外通学

他の奨学金の有無

日本学生支援機構

その他

借入総額（見込み）

288万

円

連帯保証人

氏名

奨学 大助

生年月日

S47年5月1日

申請者との続柄

父

本籍地

水俣市陣内1丁目123番地

現住所

〒867-0011

水俣市陣内1丁目2番3号

TEL（63-1234）

職業又は勤務先

(株) みなまた商事

TEL（63-1112）

氏名

奨学 小助

生年月日

S51年5月1日

申請者との続柄

叔父

本籍地

水俣市陣内1丁目123番地

現住所

〒867-0011

水俣市陣内1丁目1番2号

TEL（63-1113）

職業又は勤務先

自営業（農業）

TEL（ ）

生計を一にする家族の状況

氏名

奨学 大助

続柄

父

年齢

54

同居別居

同居

年収(万円)

350

職業・勤務先、学校名、学年

(株) みなまた商事

奨学 花子

母

51

同居

80

〇〇スーパー（パート）

奨学 花代

妹

16

同居

0

水俣高校1年

奨学 花実

妹

13

同居

0

水俣第一中学校1年

水俣 みどり

祖母

75

同居

36

無職（年金）

①

奨学金を借りる本人の氏名（ふりがな）を記入してください。

②

本人の生年月日と年齢を記入してください。

③

貸付希望金額、貸付希望期間を記入してください。

④

4月1日以降に通学する学校名（学科まで）と所在地を記入してください。
新入生の場合は、進学予定校名を記入してください。

⑤

年間の授業料を記入してください。なお、入学金、設備充実費等は含みません。

⑥

他の奨学金について記入してください。
決定していない場合は、予定として記入してください。

⑦

連帯保証人2名について記入してください。
続柄は申請者本人からみた続柄を記入してください。

⑧

生計を一にする世帯全員について、記入してください。
なお、住民票が別であっても、生活を共にしている場合は同一生計とみなしますので、その者の住民票と在学証明書等（無職の場合は仕送り状況等のわかるもの例：通帳のコピー等）を添付して下さい。

⑨

申請者本人からみた続柄を記入してください。

⑩

正確にわからない場合は、おおよそで構いません。

⑪

勤務先や通学先を記入してください。

(裏)

奨学金を希望する理由	⑫					
	・・・・・・・・・・なので奨学金の貸与を希望します。					
以降の中学・高校・大学・職業の学歴	⑬	R 3 年 4 月 1 日	水俣第一		中学校入学	
		R 6 年 3 月 31 日	水俣第一		中学校卒業	
		R 6 年 4 月 1 日	水俣高等		学校入学	
		R 9 年 3 月 31 日	水俣高等		学校卒業又は卒業見込み	
		R 年 月 日				
		R 年 月 日				
本人の1ヶ月あたりの平均収支見込み	⑭	収入	家庭からの仕送り	6 万円 ()	万円	計 16 万円
			アルバイト等	4 万円 ()	万円	
			(日本学生支援機構奨学金)	6 万円 ()	万円	
			()	万円 ()	万円	
	⑮	支出	住居費	4 万円 ()	万円	計 18 万円
			食費	3 万円 ()	万円	
			授業料等納付金	8 万円 ()	万円	
			学用品・実験用具費	2 万円 ()	万円	
			(交通費)	1 万円 ()	万円	
奨学生として決定くださるよう連署して申請します。 決定のうへは奨学生としての本分を尽くすことはもとより、奨学金の返還その他の義務については、規定に従い本人及び連帯保証人の責任を負うことを誓約致します。 年 月 日						
⑯ 本人 氏名 奨学 はな ⑩ 連帯保証人 住所 水俣市陣内1丁目2番3号 氏名 奨学 大助 ⑩ 続柄 (父) 連帯保証人 住所 水俣市陣内1丁目1番2号 氏名 奨学 小助 ⑩ 続柄 (叔父) 水俣市教育委員会 様						

- ⑫ 奨学金を希望する理由は、申請者自身の言葉で記入してください。「住宅ローンを払っている」「本人が奨学金を受けたいと願っている」など、毎年申請者以外の人が記入した例が見られます。申請者以外の方が記入している場合、申請をやり直していただく可能性があります。
※住宅ローンの有無は保護者の事情であり、申請者が奨学金を希望する理由としては認められませんので、御理解ください。
- ⑬ 中学校入学以降の履歴を記入してください。
- ⑭ 1箇月当たりの平均収入見込みについて記入してください。
年間の収入の12分の1の額を記入します。
()には、他の奨学金、親戚からの援助など、その他の収入を記入してください。
本市からの貸付型奨学金は、収入に含めないでください。
- ⑮ 1箇月当たりの平均支出見込みについて記入してください。
年間にかかる費用の12分の1の額を記入します。
()には、交通費など、その他の支出を記入してください。
本市の貸付型奨学金がないと、支出のほうが多くなるため、奨学金を申し込むということになります。
- ⑯ 本人及び連帯保証人がそれぞれ自書してください。
なお、連帯保証人2名については、実印を押印し、印鑑登録証明書を添付してください。